

Aゾーン

土地利用

【課題・懸案事項】

- 国3・2・8号線の整備により地域が分断されてしまう
- 国3・2・8号線ができることで流出の方が増えるのではないか
- 現況は、来訪者が多く来るような環境ではない
- 第一種住居地域へ用途地域変更したことによる影響が気になる

【提案】

- 国3・2・8号線と市役所通りが回遊できる環境があるとよい
- 家族連れで来られる商業施設が国3・2・8号線沿いにあるとよい
- 国3・2・8号線の立地を活かし、こくベジを活用した農業公園、道の駅があるとよい

道路・交通

【課題】

- 国3・2・8号線を跨いで東西方向に緊急車両の行き来ができるか不安
- 国3・2・8号線の西側の通学路にガードレールが必要。抜け道になる可能性がある
- 整備により緑が失われてしまう

【提案・要望】

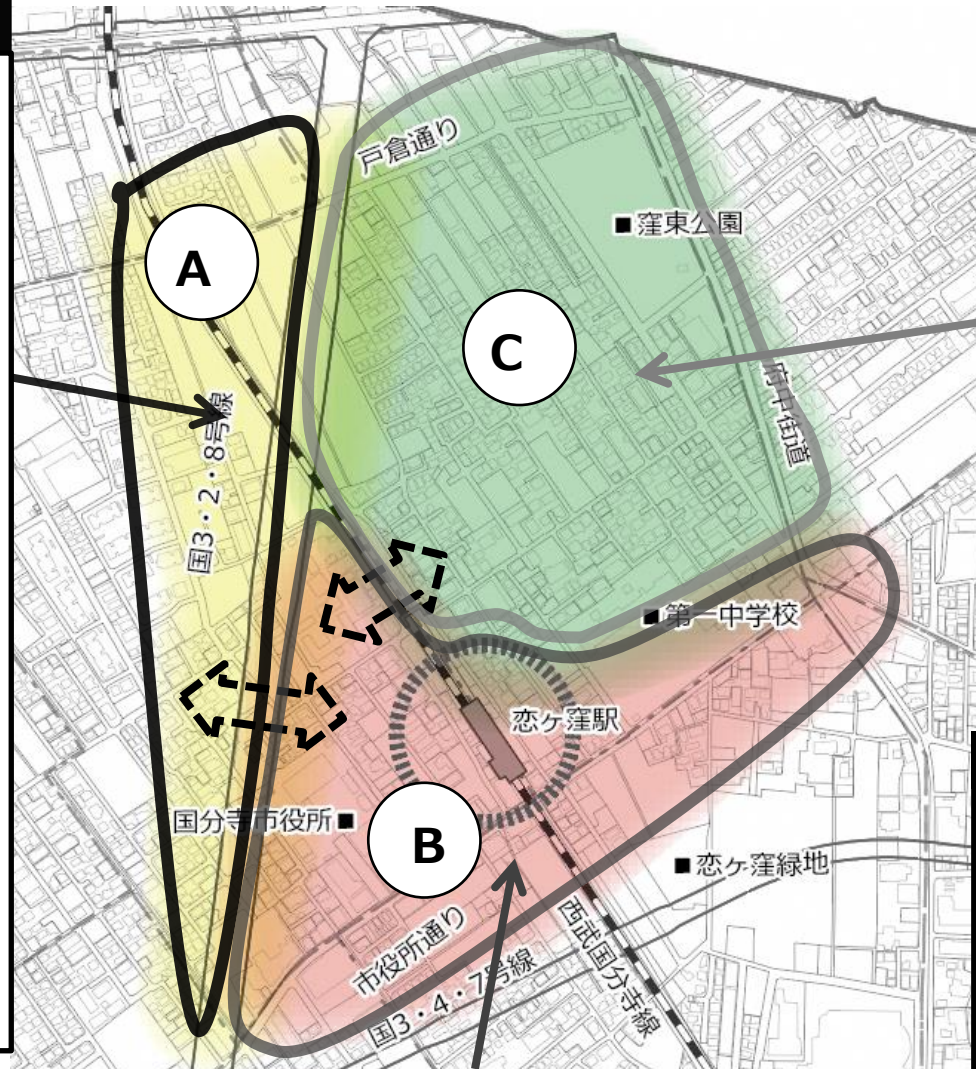
- 安全に横断できる仕組みを整備してほしい
- 2車線に計画変更し、余った車線をグリーンベルトにする
- 開通したら、ぶんバスのルートを見直してほしい
- 国立大学通りのような街道がよい

緑・景観【意見】

- 緑豊かなまちづくりの方向性はよい

安全・安心【課題】

- 戸倉、東戸倉の自治会、防災会では、町丁目単位で防災計画を作っているため、国3・2・8号線ができることで分断される地域ができる。防災計画の見直しが必要



Cゾーン

道路交通

【課題】

- 数百mにわたって横道がないところがある
- 道路が狭く、袋小路が多くて不安
- 道路がガタガタになっている

【提案・要望】

- 狭い道路を広げていただきたい
- 災害時の逃げ道の確保が必要
- 短期的には現道の道路状態の改善、長期的には拡幅が必要

安全・安心

【課題】

- 災害時の備えが不安である

【提案・要望】

- 災害時、水道が使用不可になっても困らないよう、窪東公園に井戸を作してほしい
- 木密の解消が必要
- 新しい住宅にはブロック塀を作らないよう指導するなど、ブロック塀の解消を進める
- 災害時に狭い道路でも対応できるように、消防機器の開発、導入を進めてほしい

緑・景観

【提案】

- 緑豊かな環境を残し、増やしていくことを望む
- 農地が守られるとよい
- 窪東公園は武蔵国分寺公園のようにイベントをやることで子育て世代が集まりやすい

エリア全体

土地利用

【課題】

- トイレや休憩所等の公共施設が貧弱である
- 地域の歴史等を紹介する案内板が少ない

【提案・要望】

- 散歩をする際に安心して立ち寄れるトイレや休憩所があるとよい
- 低層の建物によるまちづくりがよい

道路・交通

【課題】

- 道路に安全性を向上させる標識が少ない
- 西武国分寺線を越えるための歩道橋があるが、高齢者にはつらい

【提案・要望】

- 日常生活の基本として生活道路の整備を優先してほしい
- バスの南北路線があると南北の人を呼び込めるのではないか

緑・景観

【魅力】

- 恋ヶ窪駅周辺エリアは、緑も残り、非常によい環境である
- 樹林地（緑地）があることで、都市化された中でもゆとりを感じることができる

【提案・要望】

- 恋ヶ窪樹林地を活かしたまちづくり
- 駅西側には大きな公園がない。子どもが遊べる公園があるとよい。噴水など、水遊びができるとなおよい
- 公園・憩いの場の計画的な整備をしてほしい

安心・安全

【魅力】

- 地理的に国分寺市の中心で、国分寺や西国分寺に比べて治安がよい

まちづくり全般について

【提案・要望】

- 市役所の移転等により、課題やアイデア・提案は変わる可能性がある
- 駅から徒歩圏の住民の利便性も考えて、駅周辺のまちづくりを考える必要がある
- 恋ヶ窪駅周辺エリアは、市役所や郵便局本局があるからこそ来訪者があり、拠点に位置付けられていると思う。市役所の建て替えを差し置いてまちづくりの検討は進められない
- 駅利用者が増えている状況では、来訪者よりも住民が暮らしやすいまちづくりにした方がよいのではないか
- 市役所の建て替えと一体的にまちづくりを考えてほしい

Bゾーン

土地利用

【課題・懸案事項】

- 駅の近くには市役所や郵便局があるのに、駅前にはさびれている
- 遊歩道のように買い物を楽しめる空間があるとよいが、現状はそうっていない
- 駅東側には店舗が少なく、建替えではマンションになっている。どのように商業施設を誘導できるか課題に感じている
- 市役所通りの商業店舗の充実は難しいのではないか。市役所が移転するのならおさだ
- 町内会が劣化し、近所づきあいが希薄になっている

【提案・要望】

- 増えつつあるおしゃれな店舗の立地を促進し、それを活かしたまちづくりを進める
- 買い物を楽しめる場所をつくる
- 生鮮食品の店舗があると、暮らしやすい地域になっていく
- 個人商店が店出しやすいまちづくりをするべき
- 商店街の活性化をはかるべき
- 商店街にコンセプトを持たせることで特徴が生まれる
- 寄り添う魅力が恋ヶ窪駅周辺や市役所通りにあるとよい
- 市役所の跡地活用をどうするのが重要（商業施設、バスターミナルなど）
- 市役所敷地を国3・2・8号線西側と駅との通り道にして、店舗を誘致してはどうか
- 交流サロンのような場所がほしい
- 雨天でも子どもが遊べる場所があるとよい
- コミュニケーションを図ることができる広場がほしい
- 健康的に過ごせる空間（運動、食事、生きがい等）

道路・交通

【課題】

- 道路整備が遅れている（幅4mが確保されていない）
- 市役所通りが狭い、歩道が狭い
- 恋ヶ窪駅横の踏切部分の歩道は狭く、危険である
- 駅西側の送迎車で、歩行者が危険な時がある
- 電柱が張り出していて歩行者が危険

【提案・要望】

- 恋ヶ窪駅付近の電線類を地中化して電柱をなくし、歩きやすくする
- 車と自転車の境を明確にしてほしい
- 街路灯のデザインを工夫することで通りに統一感が得られるのではないか
- 子どもや高齢者に優しい通りにしてほしい
- 駅周辺に横断歩道を増やしてほしい
- 戸倉通り、市役所通りの道幅を広くしてほしい

恋ヶ窪駅周辺の基礎基盤

【課題】

- 恋ヶ窪駅に東口がないのは不便であるとともに、踏切を渡らなくてはならないことで、危険が発生する

【提案・要望】

- まちづくりには、まず駅をしっかり整備するべき
- 駅前のロータリーを整備してほしい
- 恋ヶ窪駅の東口改札がほしい
- 橋上駅とすれば、駅東側の住民の利便性が高まる